



7 おおさき子どもフェスティバル 2014

2月16日（日）、大崎小学校校庭において、『おおさき子どもフェスティバル 2014』（大崎町子ども会育成連絡協議会主催）が開催されました。

これは、町内の児童・生徒が一堂に集い、異年齢集団での創作活動などによる交流を通して、各単位子ども会の活性化に努めるとともに、子どもの自主的な活動の場を広め、ふるさとの魅力を理解し愛する心を育むことを目的に行われているものです。

ステージでは、各地域の子ども会を代表して、大丸分館子ども会、地応寺子ども会、佐土原子ども会が活動発表を行いました。

会場内ではNPO わんぱーく（新宮邦久代表）が主催する『体験の風をおこそう』が行われ、竹笛作りやゴム鉄砲づくり、お手玉などで子どもたちは夢中になって遊んでいました。

また、バームクーヘンづくりも行われ、参加者は、自分たちでつくる楽しさを体験していました。

6 すこやか交流会！

2月21日（金）、町中央公民館において、『第7回すこやか交流会』が開催され、町内から118名が参加しました。

午前中は、日本和装学園大隅本校の溝口千恵子学園長を講師に迎え、『明日へつながらる今日の一步』と題した講話が行われ、【か：感動すること、き：興味を持つこと、く：工夫すること、け：健康であること、こ：恋・行動すること】や音楽体操の実技指導が行われました。

昼食は、町食生活改善推進員手作りのさつま汁とおにぎりが振舞われました。

午後は、町健康運動普及推進員による『認知症』をテーマにした寸劇があり、笑いを交えながら、認知症は病気であることや地域で見守っていくことの必要性を呼びかけました。

最後は昨年振り付けが完成した野方音頭や歌などで参加者同士の交流を深めました。